



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月9日
東

上場会社名 アニコム ホールディングス株式会社 上場取引所
コード番号 8715 URL <https://www.anicom.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)小森 伸昭
問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 部長 (氏名)櫻井 紀彦 (TEL) 03(5348)3911
定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|-----|-------|------|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 60,437 | 6.9 | 4,159 | 12.9 | 2,729 | 19.4 |
| 2023年3月期 | 56,528 | 6.6 | 3,685 | 16.4 | 2,284 | 8.2 |

(注) 包括利益 2024年3月期 3,036百万円 (183.4%) 2023年3月期 1,071百万円 (△37.0%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 経常収益 経常利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|---------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年3月期 | 34.02 | — | 9.4 | 6.5 | 6.9 |
| 2023年3月期 | 28.12 | — | 8.2 | 6.1 | 6.5 |

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 8百万円 2023年3月期 △3百万円
のれん償却前経常利益(経常利益+のれん償却額)
2024年3月期 4,362百万円 2023年3月期 3,900百万円
のれん償却前当期純利益(親会社株主に帰属する当期純利益+のれん償却額)
2024年3月期 2,931百万円 2023年3月期 2,499百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期 | 66,357 | 30,152 | 45.1 | 375.20 |
| 2023年3月期 | 61,407 | 28,184 | 45.9 | 346.90 |

(参考) 自己資本 2024年3月期 29,895百万円 2023年3月期 28,184百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年3月期 | 5,669 | △11,132 | △1,343 | 21,029 |
| 2023年3月期 | 4,422 | △4,066 | △212 | 27,835 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| 2023年3月期 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | 4.00 | 4.00 | 324 | 14.2 | 1.2 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | 5.50 | 5.50 | 438 | 16.2 | 1.5 |
| 2025年3月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 8.00 | | 20.6 | |

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|-----------|--------|-----|-------|------|---------------------|------|----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 第2四半期(累計) | 32,000 | 7.2 | 2,800 | 7.6 | 1,800 | 2.5 | 22.59 | |
| 通期 | 66,000 | 9.2 | 4,800 | 15.4 | 3,100 | 13.6 | 38.90 | |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2024年3月期 | 81,309,160株 | 2023年3月期 | 81,309,160株 |
| 2024年3月期 | 1,628,636株 | 2023年3月期 | 61,476株 |
| 2024年3月期 | 80,226,378株 | 2023年3月期 | 81,250,670株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績（％表示は対前期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 5,402 | 90.7 | 3,875 | 208.7 | 3,854 | 210.1 | 4,371 | 277.4 |
| 2023年3月期 | 2,832 | 57.0 | 1,255 | 589.5 | 1,242 | 636.3 | 1,158 | — |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | 54.49 | — |
| 2023年3月期 | 14.26 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期 | 26,602 | 20,671 | 77.7 | 259.43 |
| 2023年3月期 | 23,463 | 17,625 | 75.1 | 216.93 |

(参考) 自己資本 2024年3月期 20,671 百万円 2023年3月期 17,625 百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の記述について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. (1) ②次連結会計年度の業績予想」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | 3 |
| 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 4. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| 連結損益計算書 | 6 |
| 連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (金融商品関係) | 12 |
| (有価証券関係) | 16 |
| (セグメント情報等) | 19 |
| (1株当たり情報) | 22 |
| (重要な後発事象) | 22 |
| 5. 個別財務諸表及び主な注記 | 23 |
| (1) 貸借対照表 | 23 |
| (2) 損益計算書 | 25 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 26 |
| 6. その他 | 27 |
| (1) 2024年3月期 損益の状況の対前期比較 | 27 |
| (2) 経常収益の状況 | 28 |
| (3) 種目別保険料・保険金 | 29 |
| (4) ソルベンシー・マージン比率 | 30 |
| (5) 役員の変動 | 32 |

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

① 当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、コロナ禍において長く停滞していた社会経済活動の正常化が進み、雇用や所得環境の改善が見られる反面、円安等に起因する物価上昇により、個人消費では、日常消費への節約志向と高付加価値商品・サービスへの積極的な支出といった消費の二極化が顕在化しました。一方で、世界的な政情不安の継続や中国経済の成長鈍化、欧米各国の金融引き締め政策と金利の高止まりに伴う景気の下振れリスク等、先行きへの不透明感が継続しております。

このようななか、当社グループの中核子会社であるアニコム損害保険株式会社の重点施策と位置付けている「ペット保険の更なる収益力向上」に向け、販売チャネルの営業活動強化などに注力したことに加え、堅調なペット飼育需要が継続していることにより、保有契約数は1,193,560件（前期末から80,416件の増加・同7.2%増）と、順調に増加しております。また、E/I損害率^{注1)}については、新型コロナウイルスの影響が飼い主行動に与える変化の影響も出尽くし、安定化してきましたが、59.9%と前年度比で1.0pt上昇いたしました。既経過保険料ベース事業費率^{注2)}は、規模拡大に向けた積極投資や「どうぶつ健活」（腸内フローラ測定+健康診断）の申込数の増加などを踏まえても、33.3%と前年度比で1.6pt改善いたしました。この結果、両者を合算したコンバインド・レシオ（既経過保険料ベース）は前年度比で0.6pt改善し93.2%となりました。

また、当社グループでは、第二期創業期の歩みを更に加速させる取組みを推進しており、あらゆるデータから、病気・ケガを分析し、「健康度」を見る予防型保険会社グループへ成長するため、新規事業の重点施策に対する取組みを加速させております。遺伝子検査事業については、避けられる遺伝病を親と子の遺伝子検査によって回避し、更に科学・技術・データに医療のサポートを加えたブリーディング支援に繋げていきます。加えて、「どうぶつ健活」によるどうぶつの健康チェックの普及、共生細菌をキーにしたフード開発・販売、生活習慣コンサル等の事業化を進めております。更に、どうぶつ医療における高度先進医療（細胞治療、再生医療）を実用化し、拡大を図るとともに、カルテ管理システム事業の拡大（予約システム等の機能の充実）等とあわせ、データの更なる活用による予防法の開発、ペット関連事業の領域拡大を目指しております。

以上の結果、当社グループにおける連結成績は次のとおりとなりました。

保険引受収益54,273百万円(前期比6.9%増)、資産運用収益733百万円(同12.1%減)、新規事業等を含むその他経常収益5,430百万円(同10.5%増)を合計した経常収益は過去最高の60,437百万円(同6.9%増)となりました。また、保険引受費用38,436百万円(同7.8%増)、営業費及び一般管理費15,795百万円(同2.9%増)などを合計した経常費用は56,277百万円(同6.5%増)となりました。この結果、経常利益も過去最高の4,159百万円(同12.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、2,729百万円(同19.4%増)となりました。

注1)E/I損害率：発生ベースでの損害率

(正味支払保険金+支払備金増減額+損害調査費)÷既経過保険料にて算出

注2)既経過保険料ベース事業費率：発生ベースの保険料(既経過保険料)に対する発生ベースの事業費率
損保事業費÷既経過保険料にて算出

② 次連結会計年度の業績予想

今後のわが国の経済環境については、新型コロナウイルス感染防止対策の緩和などにより、社会経済活動の正常化が更に進むと見込まれる一方、世界的な政情不安の継続や中国経済の成長鈍化、欧米各国の金融引き締め政策と金利の高止まりに伴う景気の下振れリスク等、引き続き不透明な状況が続くものと思われまます。そうした環境下、当社グループの主たる事業であるペット保険事業は堅調に推移しており、「中期経営計画2022-2024」の達成に向け、最終年度である次年度を重要な期と位置付けております。引き続き、ペット保険事業は販売チャネルの多様化や保険の独自性追求、契約獲得コストの削減等を推進し、保険以外のシナジー創出事業も収益化に向けた施策を一層加速させ、ペット業界のインフラプレーヤーを目指す当社グループとして経済的価値と社会的価値を両立させるサステナビリティ経営を行ってまいります。

次連結会計年度の業績予想につきましては、事業の拡大とともに社会的課題を解決しペット業界を主導していくことを両立させながら、経常収益66,000百万円、経常利益4,800百万円を見込んでおります。これら業績予想の前提となる見通しは、経営環境の変化、競争環境を含むペット保険市場の動向や今後のさらなる普及、拡販へ向けた取組みや、損害率改善施策の効果などを勘案した保険金の推移及び経費の予測に基づいております。

なお、業績予想は上記の前提条件に基づいておりますが、実際の業績は見通しと大きく異なる可能性があります。

す。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,949百万円増加して66,357百万円となりました。その主な要因は、有価証券の取得の増加10,553百万円であります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ2,981百万円増加して36,204百万円となりました。その主な要因は、保険契約の増加に伴う保険契約準備金の増加1,697百万円であります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ1,968百万円増加して30,152百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益2,729百万円の計上によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、保有契約の順調な増加により、責任準備金の増加額が1,439百万円となったこと等により5,669百万円の収入となり、前連結会計年度に比べると1,246百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、11,132百万円の支出となりました。主に有価証券の取得による支出16,202百万円であり、前連結会計年度に比べると7,066百万円の支出の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度では212百万円の支出、当連結会計年度では1,343百万円の支出となりました。

これらの結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より6,806百万円減少し、21,029百万円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主様に対する利益還元が重要な経営課題のひとつであるとの認識のもと、財務健全性と資本効率を踏まえ、中長期的な視野から、継続的・安定的な利益配分を行っていくことを株主還元の基本方針としております。2022年に策定した「中期経営計画 2022-2024」の2年目にあたる当連結会計年度におきましては、第二期創業期における経営ビジョンに沿って、更なる企業価値の向上を実現すると同時に、資本・リスク・リターンバランスを取りながら、段階的に株主還元の改善を図り、2024年度に向けて配当性向20%水準を目指すこととしております。こうした方針及び足元の堅調な業績推移も踏まえ、当期の期末配当金につきましては、2023年5月25日に公表いたしました配当予想の通り、前期実績から1円50銭を増額し、1株につき5円50銭の株主配当を行うことを予定しております。

なお、次期以降の配当につきましても、引き続き、資本・リスク・リターンバランスを取りながら、株主還元向上の目線を持ち、段階的に株主還元の改善を図っていく方針であり、中期経営計画の最終年度である2024年度においては、中期経営計画で掲げた配当性向の目標である20%水準を目指し、株主様の期待に沿うべく、当期配当から2円50銭の増配を実施し、8円の予想としております。

2. 企業集団の状況

アニコムグループは、保険持株会社である当社、アニコム損害保険株式会社をはじめとした連結子会社5社により構成されております。

当社は、経営管理及びそれに付随する業務を行う持株会社として、各事業会社の経営状況を把握し、グループのリスク管理、コンプライアンスの強化に努めるとともに、グループとしての事業戦略の策定、グループ間におけるシナジー発揮の促進等を業としております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

アニコムグループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金及び預貯金 | 30,835 | 23,879 |
| 有価証券 | 16,956 | 27,510 |
| 貸付金 | 3 | 5 |
| 有形固定資産 | 2,557 | 3,032 |
| 土地 | 809 | 891 |
| 建物 | 1,207 | 1,330 |
| リース資産 | 11 | 12 |
| 建設仮勘定 | 7 | 48 |
| その他の有形固定資産 | 521 | 748 |
| 無形固定資産 | 3,242 | 3,893 |
| ソフトウェア | 943 | 882 |
| ソフトウェア仮勘定 | 254 | 523 |
| のれん | 2,038 | 2,482 |
| その他の無形固定資産 | 5 | 4 |
| その他資産 | 6,504 | 6,710 |
| 未収金 | 3,296 | 3,408 |
| 未収保険料 | 628 | 678 |
| 仮払金 | 849 | 901 |
| その他の資産 | 1,730 | 1,722 |
| 繰延税金資産 | 1,315 | 1,335 |
| 貸倒引当金 | △8 | △9 |
| 資産の部合計 | 61,407 | 66,357 |
| 負債の部 | | |
| 保険契約準備金 | 22,853 | 24,551 |
| 支払備金 | 2,988 | 3,245 |
| 責任準備金 | 19,865 | 21,305 |
| 社債 | 5,000 | 5,000 |
| その他負債 | 4,945 | 6,201 |
| 未払法人税等 | 679 | 1,109 |
| 未払金 | 1,843 | 2,229 |
| 仮受金 | 2,119 | 2,298 |
| その他の負債 | 302 | 563 |
| 賞与引当金 | 304 | 304 |
| 特別法上の準備金 | 119 | 146 |
| 価格変動準備金 | 119 | 146 |
| 負債の部合計 | 33,223 | 36,204 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,202 | 8,202 |
| 資本剰余金 | 8,092 | 8,092 |
| 利益剰余金 | 13,446 | 15,850 |
| 自己株式 | △1 | △1,001 |
| 株主資本合計 | 29,740 | 31,144 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,555 | △1,248 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,555 | △1,248 |
| 新株予約権 | - | 0 |
| 非支配株主持分 | - | 256 |
| 純資産の部合計 | 28,184 | 30,152 |
| 負債及び純資産の部合計 | 61,407 | 66,357 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 経常収益 | 56,528 | 60,437 |
| 保険引受収益 | 50,781 | 54,273 |
| 正味収入保険料 | 50,781 | 54,273 |
| 資産運用収益 | 834 | 733 |
| 利息及び配当金収入 | 439 | 610 |
| 有価証券売却益 | 391 | 117 |
| 為替差益 | 3 | 5 |
| その他運用収益 | 0 | 0 |
| その他経常収益 | 4,912 | 5,430 |
| 持分法による投資利益 | - | 8 |
| その他の経常収益 | 4,912 | 5,421 |
| 経常費用 | 52,842 | 56,277 |
| 保険引受費用 | 35,664 | 38,436 |
| 正味支払保険金 | 27,934 | 30,494 |
| 損害調査費 | 1,106 | 1,108 |
| 諸手数料及び集金費 | 5,067 | 5,135 |
| 支払備金繰入額 | 283 | 257 |
| 責任準備金繰入額 | 1,272 | 1,439 |
| 資産運用費用 | 118 | 97 |
| 有価証券売却損 | 116 | 91 |
| 有価証券評価損 | 2 | 5 |
| 営業費及び一般管理費 | 15,350 | 15,795 |
| その他経常費用 | 1,709 | 1,948 |
| 支払利息 | 15 | 15 |
| 持分法による投資損失 | 3 | - |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 0 |
| その他の経常費用 | 1,690 | 1,932 |
| 経常利益 | 3,685 | 4,159 |
| 特別利益 | - | 264 |
| 固定資産処分益 | - | 24 |
| 段階取得に係る差益 | - | 239 |
| 特別損失 | 142 | 227 |
| 固定資産処分損 | 35 | 8 |
| 減損損失 | 80 | 56 |
| 関係会社株式売却損 | - | 135 |
| 特別法上の準備金繰入額 | 20 | 27 |
| 価格変動準備金繰入額 | 20 | 27 |
| その他の特別損失 | 5 | - |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,543 | 4,196 |
| 法人税及び住民税等 | 1,150 | 1,605 |
| 法人税等調整額 | 107 | △138 |
| 法人税等合計 | 1,258 | 1,467 |
| 当期純利益 | 2,284 | 2,729 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,284 | 2,729 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 2,284 | 2,729 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,213 | 307 |
| その他の包括利益合計 | △1,213 | 307 |
| 包括利益 | 1,071 | 3,036 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,071 | 3,036 |
| 非支配株主に係る包括利益 | - | - |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,202 | 8,092 | 11,364 | △1 | 27,658 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △203 | | △203 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,284 | | 2,284 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 2,081 | - | 2,081 |
| 当期末残高 | 8,202 | 8,092 | 13,446 | △1 | 29,740 |

| | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | △342 | △342 | 27,316 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △203 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,284 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △1,213 | △1,213 | △1,213 |
| 当期変動額合計 | △1,213 | △1,213 | 868 |
| 当期末残高 | △1,555 | △1,555 | 28,184 |

当連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,202 | 8,092 | 13,446 | △1 | 29,740 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △324 | | △324 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,729 | | 2,729 |
| 自己株式の取得 | | | | △999 | △999 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 2,404 | △999 | 1,404 |
| 当期末残高 | 8,202 | 8,092 | 15,850 | △1,001 | 31,144 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------------|-------|---------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | △1,555 | △1,555 | - | - | 28,184 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △324 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 2,729 |
| 自己株式の取得 | | | | | △999 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 307 | 307 | 0 | 256 | 563 |
| 当期変動額合計 | 307 | 307 | 0 | 256 | 1,968 |
| 当期末残高 | △1,248 | △1,248 | 0 | 256 | 30,152 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|------------------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,543 | 4,196 |
| 減価償却費 | 764 | 745 |
| のれん償却額 | 214 | 202 |
| 減損損失 | 80 | 56 |
| 支払備金の増減額 (△は減少) | 283 | 257 |
| 責任準備金の増減額 (△は減少) | 1,272 | 1,439 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △24 | 0 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 29 | 0 |
| 価格変動準備金の増減額 (△は減少) | 20 | 27 |
| 利息及び配当金収入 | △439 | △610 |
| 有価証券関係損益 (△は益) | △276 | 109 |
| 段階取得に係る差損益 (△は益) | - | △239 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 3 | △8 |
| 株式報酬費用 | 21 | 3 |
| 支払利息 | 15 | 15 |
| 有形固定資産関係損益 (△は益) | 35 | △15 |
| その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は増加) | △637 | △657 |
| その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は減少) | 262 | 599 |
| 小計 | 5,169 | 6,121 |
| 利息及び配当金の受取額 | 434 | 594 |
| 利息の支払額 | △15 | △15 |
| 法人税等の支払額 | △1,165 | △1,031 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,422 | 5,669 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 預貯金の純増減額 (△は増加) | △1,050 | 150 |
| 有価証券の取得による支出 | △6,871 | △16,202 |
| 有価証券の売却・償還による収入 | 4,750 | 5,775 |
| 資産運用活動計 | △3,170 | △10,277 |
| 営業活動及び資産運用活動計 | 1,252 | △4,607 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △459 | △254 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 324 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △395 | △584 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | - | △401 |
| その他 | △40 | 60 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,066 | △11,132 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | - | △1,010 |
| リース債務の返済による支出 | △9 | △8 |
| 配当金の支払額 | △203 | △324 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △212 | △1,343 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 143 | △6,806 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 27,691 | 27,835 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 27,835 | 21,029 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社及び連結子会社は、主として損害保険業を行っており、資産の運用においては、運用資金の性格を考慮し、「安全性」「収益性」「流動性」「公共性」を総合的に判断し、社会・公共の福祉に資するような資産運用を目指しております。

運用手段は、預貯金、公社債、公社債投信、株式、株式投信、不動産投信等とし、年度資産運用計画に準拠した資産運用を行っております。

資金調達については、主として事業投資資金の確保を目的として、社債の発行を行っております。資金調達が必要な場合には、グループ全体の資金収支を勘案し、調達額や調達手段等を決定しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

当社及び連結子会社の保有する金融商品は、預貯金、公社債、公社債投信、株式、株式投信、不動産投信等であり、下記のリスクに晒されております。

① 市場関連リスク

金利、為替、株式などの市場の変動に伴い、ポートフォリオの価値が変動し損失を被るリスクを指します。

② 信用リスク

個別与信先の信用力の変化に伴い、ポートフォリオの価値が変動し損失を被るリスクを指します。

③ 流動性リスク

市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされるリスクを指します。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

アニコム損害保険株式会社におけるリスク管理体制については、資産運用部門(財務部)、事務管理部門(経理部)、リスク管理部門(リスク管理部)を設置し、資産運用リスク管理規程に基づき、相互牽制機能が働く体制としております。

① 市場関連リスクの管理

有価証券のうち株式・債券等については時価とリスク量を把握し、保有状況を継続的に見直しております。

② 信用リスクの管理

有価証券の発行体の信用リスクについては、銘柄ごとの格付情報、時価等の把握を行うことで管理をしております。また、政策投資目的で保有している有価証券については、取引先の市場環境や業績状況等を定期的にモニタリングしております。

リスク管理も含めた資産運用状況については、取締役会において月次で報告され、モニタリング結果の確認及びリスク管理態勢の整備を行っております。

③ 流動性リスクの管理

流動性リスクには、最低限維持すべき資金を確保するとともに、流動性の高い資産の保有状況、資金繰りの状況、個別金融商品の状況等を把握することにより、適切にリスクをコントロールしております。また、資金繰りの状況に応じた「平常時」・「懸念時」・「危機時」の区分、及び区分に応じた対応を定め、資金繰りに影響を与える緊急事態が発生した際に、迅速な対応を行うことができる体制を構築しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

前連結会計年度(2023年3月31日)

| | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 時価(百万円) | 差額(百万円) |
|-----------------|---------------------|---------|---------|
| (1) 有価証券 | | | |
| その他有価証券(*2)(*3) | 14,344 | 14,344 | — |
| (2) 貸付金 | 3 | 3 | — |
| 資産計 | 14,348 | 14,348 | — |
| 社債 | 5,000 | 4,998 | △2 |
| 負債計 | 5,000 | 4,998 | △2 |

(*1)「現金及び預貯金」、「未収金」は、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に近似していることから、注記を省略しております。

(*2)投資信託の一部について、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に従い、投資信託の基準価額を時価とみなしており、当該投資信託が含まれております。

(*3)市場価格のない株式等及び組合出資金は以下のとおりであり、「(1)有価証券」には含めておりません。

(単位：百万円)

| 区分 | 前連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|
| 市場価格のない株式等 ※1 | 2,220 |
| 組合出資金 ※2 | 390 |
| 合計 | 2,611 |

※1 市場価格のない株式等は非上場株式であり、「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号 2020年3月31日)第5項に基づき、時価開示の対象とはしておりません。

※2 組合出資金は投資事業有限責任組合及び匿名組合であります。これらは「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日)第24-16項に基づき、時価開示の対象とはしておりません。

当連結会計年度(2024年3月31日)

| | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 時価(百万円) | 差額(百万円) |
|-----------------|---------------------|---------|---------|
| (1) 有価証券 | | | |
| 満期保有目的の債券 | 3,100 | 3,107 | 7 |
| その他有価証券(*2)(*3) | 23,363 | 23,363 | — |
| (2) 貸付金 | 5 | 5 | — |
| 資産計 | 26,468 | 26,475 | 7 |
| 社債 | 5,000 | 4,979 | △20 |
| 借入金 | 124 | 121 | △2 |
| 負債計 | 5,124 | 5,101 | △22 |

(*1)「現金及び預貯金」、「未収金」は、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に近似していることから、注記を省略しております。

(*2)投資信託の一部について、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に従い、投資信託の基準価額を時価とみなしており、当該投資信託が含まれております。

(*3) 市場価格のない株式等及び組合出資金は以下のとおりであり、「(1) 有価証券」には含めておりません。
(単位：百万円)

| 区分 | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|
| 市場価格のない株式等 ※1 | 662 |
| 組合出資金 ※2 | 384 |
| 合計 | 1,046 |

※1 市場価格のない株式等は非上場株式等であり、「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号 2020年3月31日) 第5項に基づき、時価開示の対象とはしていません。

※2 組合出資金は投資事業有限責任組合及び匿名組合であります。これらは「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日) 第24-16項に基づき、時価開示の対象とはしていません。

(注) 1 金銭債権及び満期のある有価証券の連結決算日後の償還予定額
前連結会計年度(2023年3月31日)

| | 1年以内 (百万円) | 1年超 5年以内 (百万円) | 5年超 10年以内 (百万円) | 10年超 (百万円) |
|--------|---------------|----------------------|-----------------------|---------------|
| 預貯金 | 30,814 | — | — | — |
| 貸付金 | — | 3 | — | — |
| 未収金(*) | 3,289 | — | — | — |
| 合計 | 34,104 | 3 | — | — |

(*) 未収金に対する貸倒引当金については、重要性が乏しいため、連結貸借対照表計上額から直接減額しております。

当連結会計年度(2024年3月31日)

| | 1年以内 (百万円) | 1年超 5年以内 (百万円) | 5年超 10年以内 (百万円) | 10年超 (百万円) |
|-------------------|---------------|----------------------|-----------------------|---------------|
| 預貯金 | 23,820 | — | — | — |
| 有価証券 | | | | |
| 満期保有目的の債券 | | | | |
| 地方債 | — | 500 | 700 | — |
| 社債 | — | 600 | 1,300 | — |
| その他有価証券のうち満期があるもの | | | | |
| 地方債 | — | — | 1,300 | — |
| 社債 | — | 1,000 | 500 | — |
| 貸付金 | — | 5 | — | — |
| 未収金(*) | 3,401 | — | — | — |
| 合計 | 27,221 | 2,105 | 3,800 | — |

(*) 未収金に対する貸倒引当金については、重要性が乏しいため、連結貸借対照表計上額から直接減額しております。

2 社債、借入金の連結決算日後の返済予定額

前連結会計年度(2023年3月31日)

| | 1年以内 (百万円) | 1年超 2年以内 (百万円) | 2年超 3年以内 (百万円) | 3年超 4年以内 (百万円) | 4年超 5年以内 (百万円) | 5年超 (百万円) |
|----|---------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------|
| 社債 | — | — | 5,000 | — | — | — |
| 合計 | — | — | 5,000 | — | — | — |

当連結会計年度(2024年3月31日)

| | 1年以内 (百万円) | 1年超 2年以内 (百万円) | 2年超 3年以内 (百万円) | 3年超 4年以内 (百万円) | 4年超 5年以内 (百万円) | 5年超 (百万円) |
|-----|---------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------|
| 社債 | — | 5,000 | — | — | — | — |
| 借入金 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 77 |
| 合計 | 9 | 5,009 | 9 | 9 | 9 | 77 |

(有価証券関係)

1. 売買目的有価証券

該当事項はありません。

2. 満期保有目的の債券

前連結会計年度(2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(2024年3月31日)

| 区分 | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 時価 (百万円) | 差額 (百万円) |
|--------------------------|---------------------|-------------|-------------|
| 時価が連結貸借対照表計上額 を超えるもの | | | |
| 公社債 | | | |
| 地方債 | 900 | 905 | 5 |
| 社債 | 1,000 | 1,003 | 3 |
| 小計 | 1,900 | 1,909 | 9 |
| 時価が連結貸借対照表計上額 を超えないもの | | | |
| 公社債 | | | |
| 地方債 | 300 | 299 | △0 |
| 社債 | 900 | 898 | △1 |
| 小計 | 1,200 | 1,197 | △2 |
| 合計 | 3,100 | 3,107 | 7 |

3. その他有価証券

前連結会計年度(2023年3月31日)

| 種類 | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 取得原価(百万円) | 差額 (百万円) | |
|-----------------------------|---------------------|-----------|-------------|--------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を を超えるもの | 株式 | 323 | 305 | 18 |
| | その他 | 824 | 734 | 89 |
| | 小計 | 1,147 | 1,039 | 107 |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を を超えないもの | 株式 | 319 | 325 | △6 |
| | その他 | 12,877 | 15,140 | △2,262 |
| | 小計 | 13,197 | 15,466 | △2,268 |
| 合計 | 14,344 | 16,505 | △2,161 | |

(注) 市場価格のない株式等及び組合出資金は、上表に含めておりません。

当連結会計年度(2024年3月31日)

| 種類 | | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 取得原価(百万円) | 差額 (百万円) |
|------------------------|-----|---------------------|-----------|-------------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | 株式 | 1,040 | 813 | 227 |
| | 公社債 | | | |
| | 地方債 | 803 | 800 | 3 |
| | 社債 | 200 | 200 | 0 |
| | その他 | 5,514 | 4,736 | 777 |
| | 小計 | 7,558 | 6,549 | 1,008 |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | 株式 | — | — | — |
| | 公社債 | | | |
| | 地方債 | 499 | 500 | △0 |
| | 社債 | 1,295 | 1,300 | △4 |
| | その他 | 14,009 | 16,748 | △2,738 |
| | 小計 | 15,804 | 18,548 | △2,743 |
| 合計 | | 23,363 | 25,097 | △1,734 |

(注) 市場価格のない株式等及び組合出資金は、上表に含めておりません。

4. 連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券
該当事項はありません。

5. 連結会計年度中に売却したその他有価証券
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

| 種類 | 売却額(百万円) | 売却益の合計額(百万円) | 売却損の合計額(百万円) |
|-----|----------|--------------|--------------|
| 株式 | 4 | 1 | — |
| その他 | 5,056 | 390 | △116 |
| 合計 | 5,061 | 391 | △116 |

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

| 種類 | 売却額(百万円) | 売却益の合計額(百万円) | 売却損の合計額(百万円) |
|-----|----------|--------------|--------------|
| 株式 | 331 | 3 | — |
| その他 | 3,959 | 114 | △91 |
| 合計 | 4,290 | 117 | △91 |

6. 保有目的を変更した有価証券
該当事項はありません。

7. 連結会計年度中に減損処理を行った有価証券

当連結会計年度において、その他有価証券で市場価格のない株式等について3百万円（うち株式3百万円）の減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、市場価格のない株式等は、帳簿価額に対して実質価額が50%超下落した場合には、回収可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、保険業法第3条に基づき損害保険業の免許を取得したアニコム損害保険株式会社が行う損害保険事業を中核事業としております。従って、損害保険事業を報告セグメントとしております。「損害保険事業」は、ペット保険の保険引受業務及び資産運用業務を行っております。また、シムネット株式会社が行う、ブリーダーとのマッチングサイトや譲渡などの里親マッチングサイトの運営等を「ペット向けインターネットサービス事業」として報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は経常利益をベースとした数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 | 連結財務諸 表 計上額(注) 2 |
|----------------------------------|------------|--------------------------------|--------|--------------|--------|------|---------------------------|
| | 損害保険事 業 | ペット向け インターネ ットサービ ス事業 | 計 | | | | |
| 外部顧客への経常収益 | 51,624 | 1,750 | 53,375 | 3,152 | 56,528 | — | 56,528 |
| セグメント間の 内部経常収益又は振替高 | 261 | 121 | 382 | 287 | 669 | △669 | — |
| 計 | 51,885 | 1,872 | 53,757 | 3,439 | 57,197 | △669 | 56,528 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,519 | △77 | 4,442 | △756 | 3,685 | — | 3,685 |
| セグメント資産 | 53,870 | 2,715 | 56,586 | 4,836 | 61,422 | △15 | 61,407 |
| セグメント負債 | 32,203 | 236 | 32,439 | 798 | 33,238 | △15 | 33,223 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 456 | 8 | 465 | 299 | 764 | — | 764 |
| のれんの償却額 | — | 133 | 133 | 80 | 214 | — | 214 |
| 資産運用収益 | 848 | 0 | 848 | 1 | 849 | △15 | 834 |
| 支払利息 | 14 | — | 14 | 6 | 21 | △6 | 15 |
| 持分法投資利益 | — | — | — | △3 | △3 | — | △3 |
| 持分法適用会社への投資額 | — | — | — | 1,765 | 1,765 | — | 1,765 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 582 | 3 | 586 | 327 | 913 | — | 913 |
| (参考) のれん償却前セグメント利 益又は損失(△) | 4,519 | 56 | 4,575 | △675 | 3,900 | — | 3,900 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、動物病院支援事業、保険代理店事業、動物医療分野における臨床・研究事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

3. セグメント資産及びセグメント負債の調整額△15百万円は、セグメント間債権債務(相殺)消去額△15百万円であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 | 連結財務諸 表 計上額(注) 2 |
|----------------------------------|------------|--------------------------------|--------|--------------|--------|------|---------------------------|
| | 損害保険事 業 | ペット向け インターネ ットサービ ス事業 | 計 | | | | |
| 外部顧客への経常収益 | 55,024 | 2,027 | 57,051 | 3,385 | 60,437 | — | 60,437 |
| セグメント間の 内部経常収益又は振替高 | 289 | 344 | 633 | 202 | 836 | △836 | — |
| 計 | 55,313 | 2,371 | 57,685 | 3,588 | 61,273 | △836 | 60,437 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,793 | 188 | 4,982 | △822 | 4,159 | — | 4,159 |
| セグメント資産 | 56,617 | 3,094 | 59,712 | 6,666 | 66,378 | △21 | 66,357 |
| セグメント負債 | 34,538 | 532 | 35,070 | 1,154 | 36,225 | △21 | 36,204 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 426 | 6 | 433 | 312 | 745 | — | 745 |
| のれんの償却額 | — | 133 | 133 | 68 | 202 | — | 202 |
| 資産運用収益 | 741 | 0 | 741 | 1 | 743 | △9 | 733 |
| 支払利息 | 14 | — | 14 | 0 | 15 | — | 15 |
| 持分法投資利益 | — | — | — | 8 | 8 | — | 8 |
| 持分法適用会社への投資額 | — | — | — | — | — | — | — |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 610 | 1 | 611 | 322 | 934 | — | 934 |
| (参考) のれん償却前セグメント利 益又は損失(△) | 4,793 | 322 | 5,116 | △754 | 4,362 | — | 4,362 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、動物病院支援事業、保険代理店事業、動物医療分野における臨床・研究事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

3. セグメント資産及びセグメント負債の調整額△21百万円は、セグメント間債権債務(相殺)消去額△21百万円であります。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への経常収益が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

「その他」の当連結会計年度における減損損失計上額は、80百万円であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

「その他」の当連結会計年度における減損損失計上額は、56百万円であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

| | 損害保険事業 | ペット向けインターネットサービス事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|--------|--------------------|-----|-------|-------|
| 当期償却額 | — | 133 | 80 | — | 214 |
| 当期末残高 | — | 1,604 | 434 | — | 2,038 |

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

| | 損害保険事業 | ペット向けインターネットサービス事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|--------|--------------------|-------|-------|-------|
| 当期償却額 | — | 133 | 68 | — | 202 |
| 当期末残高 | — | 1,470 | 1,011 | — | 2,482 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 346円90銭 | 375円20銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 28円12銭 | 34円02銭 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益について、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 2,284 | 2,729 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 2,284 | 2,729 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 81,250,670 | 80,226,378 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2023年3月31日) | 当事業年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,374 | 6,911 |
| 前払費用 | 20 | 17 |
| 未収入金 | 274 | 180 |
| 未収還付法人税等 | 154 | - |
| その他 | 2 | 0 |
| 流動資産合計 | 4,826 | 7,109 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 15 | 12 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 66 | 55 |
| リース資産 | 2 | 1 |
| 建設仮勘定 | 0 | - |
| 有形固定資産合計 | 85 | 68 |
| 無形固定資産 | | |
| 特許権 | 2 | 1 |
| ソフトウェア | 26 | 30 |
| ソフトウェア仮勘定 | 8 | 1 |
| 無形固定資産合計 | 37 | 33 |
| 投資その他の資産 | | |
| 関係会社株式 | 17,934 | 18,876 |
| 長期前払費用 | 14 | 11 |
| 敷金 | 547 | 473 |
| 繰延税金資産 | 17 | 29 |
| 投資その他の資産合計 | 18,514 | 19,390 |
| 固定資産合計 | 18,636 | 19,492 |
| 資産合計 | 23,463 | 26,602 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払費用 | 0 | 0 |
| 未払金 | 276 | 254 |
| リース債務 | 1 | 0 |
| 未払法人税等 | 28 | 207 |
| 預り金 | 12 | 12 |
| 賞与引当金 | 16 | 15 |
| その他 | 0 | - |
| 流動負債合計 | 335 | 492 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 5,000 | 5,000 |
| リース債務 | 1 | 0 |
| 長期預り保証金 | 500 | 438 |
| 固定負債合計 | 5,502 | 5,438 |
| 負債合計 | 5,837 | 5,930 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2023年3月31日) | 当事業年度 (2024年3月31日) |
|----------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,202 | 8,202 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 8,092 | 8,092 |
| 資本剰余金合計 | 8,092 | 8,092 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | 1,331 | 5,377 |
| 利益剰余金合計 | 1,331 | 5,377 |
| 自己株式 | △1 | △1,001 |
| 株主資本合計 | 17,625 | 20,671 |
| 純資産合計 | 17,625 | 20,671 |
| 負債純資産合計 | 23,463 | 26,602 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 営業収益 | | |
| 経営管理料 | 1,810 | 1,589 |
| 関係会社受取配当金 | 1,022 | 3,813 |
| 営業収益合計 | 2,832 | 5,402 |
| 営業費用 | | |
| 販売費及び一般管理費 | 1,577 | 1,527 |
| 営業費用合計 | 1,577 | 1,527 |
| 営業利益 | 1,255 | 3,875 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| その他 | 2 | 3 |
| 営業外収益合計 | 2 | 3 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 社債利息 | 15 | 15 |
| その他 | 0 | 10 |
| 営業外費用合計 | 15 | 25 |
| 経常利益 | 1,242 | 3,854 |
| 特別利益 | | |
| 関係会社株式売却益 | - | 938 |
| 特別利益合計 | - | 938 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 0 | 1 |
| 関係会社株式評価損 | 12 | 100 |
| 特別損失合計 | 12 | 102 |
| 税引前当期純利益 | 1,230 | 4,690 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 78 | 330 |
| 法人税等調整額 | △6 | △11 |
| 法人税等合計 | 71 | 319 |
| 当期純利益 | 1,158 | 4,371 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------|-------|-------|---------|---------------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 8,202 | 8,092 | 8,092 | 376 | 376 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △203 | △203 |
| 当期純利益 | | | | 1,158 | 1,158 |
| 当期変動額合計 | - | - | - | 955 | 955 |
| 当期末残高 | 8,202 | 8,092 | 8,092 | 1,331 | 1,331 |

| | 株主資本 | | 純資産合計 |
|---------|------|--------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | △1 | 16,670 | 16,670 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | △203 | △203 |
| 当期純利益 | | 1,158 | 1,158 |
| 当期変動額合計 | - | 955 | 955 |
| 当期末残高 | △1 | 17,625 | 17,625 |

当事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------|-------|-------|---------|---------------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 8,202 | 8,092 | 8,092 | 1,331 | 1,331 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △324 | △324 |
| 当期純利益 | | | | 4,371 | 4,371 |
| 自己株式の取得 | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | - | 4,046 | 4,046 |
| 当期末残高 | 8,202 | 8,092 | 8,092 | 5,377 | 5,377 |

| | 株主資本 | | 純資産合計 |
|---------|--------|--------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | △1 | 17,625 | 17,625 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | △324 | △324 |
| 当期純利益 | | 4,371 | 4,371 |
| 自己株式の取得 | △999 | △999 | △999 |
| 当期変動額合計 | △999 | 3,046 | 3,046 |
| 当期末残高 | △1,001 | 20,671 | 20,671 |

6. その他

(1) 2024年3月期 損益の状況の対前期比較

(単位：百万円)

| 区分 | | 前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日) | 比較増減 | 増減率 (%) |
|-----------------|---------------|--|--|---------|------------|
| 経常 損益 | 保険引受収益 | 50,781 | 54,273 | 3,492 | 6.9 |
| | (うち正味収入保険料) | (50,781) | (54,273) | (3,492) | (6.9) |
| | 保険引受費用 | 35,664 | 38,436 | 2,771 | 7.8 |
| | (うち正味支払保険金) | (27,934) | (30,494) | (2,560) | (9.2) |
| | (うち損害調査費) | (1,106) | (1,108) | (1) | (0.1) |
| | (うち諸手数料及び集金費) | (5,067) | (5,135) | (68) | (1.4) |
| | (うち支払備金繰入額) | (283) | (257) | (△25) | (△8.9) |
| | (うち責任準備金繰入額) | (1,272) | (1,439) | (166) | (13.1) |
| | 資産運用収益 | 834 | 733 | △100 | △12.1 |
| | (うち利息及び配当金収入) | (439) | (610) | (171) | (39.0) |
| | (うち有価証券売却益) | (391) | (117) | (△274) | (△69.9) |
| | 資産運用費用 | 118 | 97 | △21 | △18.2 |
| | (うち有価証券売却損) | (116) | (91) | (△24) | (△20.9) |
| (うち有価証券評価損) | (2) | (5) | (2) | (101.2) | |
| 営業費及び一般管理費 | 15,350 | 15,795 | 445 | 2.9 | |
| その他経常損益 | 3,203 | 3,481 | 278 | 8.7 | |
| 経常利益 | 3,685 | 4,159 | 474 | 12.9 | |
| 特別 損益 | 特別利益 | — | 264 | 264 | — |
| | 特別損失 | 142 | 227 | 85 | 60.1 |
| | 特別損益 | △142 | 36 | 178 | — |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,543 | 4,196 | 653 | 18.4 | |
| 法人税及び住民税等 | 1,150 | 1,605 | 454 | 39.5 | |
| 法人税等調整額 | 107 | △138 | △246 | — | |
| 法人税等合計 | 1,258 | 1,467 | 208 | 16.6 | |
| 当期純利益 | 2,284 | 2,729 | 444 | 19.4 | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,284 | 2,729 | 444 | 19.4 | |

(2) 経常収益の状況

最近2連結会計年度の経常収益をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | 対前年増減 (△)率 |
|---------------------|--|--|---------------|
| | 金額(百万円) | 金額(百万円) | (%) |
| 損害保険事業(ペット保険) | 51,624 | 55,024 | 6.6 |
| 損害保険(アニコム損害保険㈱) | 51,624 | 55,024 | 6.6 |
| (うち正味収入保険料) | 50,781 | 54,273 | 6.9 |
| ペット向けインターネットサービス事業 | 1,750 | 2,027 | 15.8 |
| その他の事業 | 3,152 | 3,385 | 7.4 |
| 保険代理店 | 20 | 15 | △26.0 |
| 動物病院支援 | 303 | 338 | 11.5 |
| 動物医療分野における臨床・ 研究 | 1,811 | 1,979 | 9.3 |
| 遺伝子検査等 | 405 | 319 | △21.4 |
| その他 | 611 | 733 | 19.9 |
| 合計 | 56,528 | 60,437 | 6.9 |

(注) 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合については、全体の10%を超える相手先が無いため記載しておりません。

(3) 種目別保険料・保険金

アニコム損害保険株式会社における保険引受の実績は以下のとおりであります。

① 元受正味保険料(含む収入積立保険料)

| 区分 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | | | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | | |
|-------------|--|------------|----------------------|--|------------|----------------------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年増減 (△)率 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年増減 (△)率 (%) |
| ペット保険 | 50,781 | 100.0 | 7.3 | 54,273 | 100.0 | 6.9 |
| 合計 | 50,781 | 100.0 | 7.3 | 54,273 | 100.0 | 6.9 |
| (うち収入積立保険料) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |

(注) 1. 元受正味保険料(含む収入積立保険料)とは、元受保険料から元受解約返戻金及び元受その他返戻金を控除したものであります。(積立型保険の積立保険料を含む)

2. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

② 正味収入保険料

| 区分 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | | | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | | |
|-------|--|------------|----------------------|--|------------|----------------------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年増減 (△)率 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年増減 (△)率 (%) |
| ペット保険 | 50,781 | 100.0 | 7.3 | 54,273 | 100.0 | 6.9 |
| 合計 | 50,781 | 100.0 | 7.3 | 54,273 | 100.0 | 6.9 |

(注) 1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

③ 正味支払保険金

| 区分 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | | | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) | | |
|-------|--|------------|----------------------|--|------------|----------------------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年増減 (△)率 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年増減 (△)率 (%) |
| ペット保険 | 27,934 | 100.0 | 9.3 | 30,494 | 100.0 | 9.2 |
| 合計 | 27,934 | 100.0 | 9.3 | 30,494 | 100.0 | 9.2 |

(注) 1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

(4) ソルベンシー・マージン比率

アニコム損害保険株式会社の「ソルベンシー・マージン比率」については、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) (百万円) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) (百万円) |
|---|----------------------------------|----------------------------------|
| (A) ソルベンシー・マージン総額 | 25,719 | 24,659 |
| 資本金又は基金等 | 21,785 | 20,839 |
| 価格変動準備金 | 119 | 146 |
| 危険準備金 | — | — |
| 異常危険準備金 | 1,633 | 1,747 |
| 一般貸倒引当金 | 2 | 2 |
| その他有価証券の評価差額(税効果控除前) | △2,161 | △1,734 |
| 土地の含み損益 | 60 | 42 |
| 払戻積立金超過額 | — | — |
| 負債性資本調達手段等 | — | — |
| 払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額 | — | — |
| 控除項目 | — | — |
| その他 | 4,280 | 3,616 |
| (B) リスクの合計額 $\sqrt{\{(R1+R2)^2+(R3+R4)^2\}}+R5+R6$ | 13,785 | 14,777 |
| 一般保険リスク(R1) | 13,445 | 14,356 |
| 第三分野保険の保険リスク(R2) | — | — |
| 予定利率リスク(R3) | — | — |
| 資産運用リスク(R4) | 1,142 | 1,695 |
| 経営管理リスク(R5) | 291 | 321 |
| 巨大災害リスク(R6) | — | — |
| (C) 単体ソルベンシー・マージン比率(%) $[A] / \{B \times 1/2\} \times 100$ | 373.1% | 333.7% |

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

<ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立型保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・この「通常の予測を超える危険」を示す「リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわちソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「単体ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ① 保険引受上の危険 : 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険
(一般保険リスク) (巨大災害に係る危険を除く)
(第三分野保険の保険リスク)
 - ② 予定利率上の危険 : 積立型保険について、実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
(予定利率リスク)
 - ③ 資産運用上の危険 : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
(資産運用リスク)
 - ④ 経営管理上の危険 : 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
(経営管理リスク)
 - ⑤ 巨大災害に係る危険 : 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
(巨大災害リスク)

- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、経営の健全性を判断するために活用する客観的な指標のひとつではありますが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

(5) 役員の異動

コーポレート・ガバナンス体制の一層の強化を図り、経営の健全性を高めるとともに企業価値の更なる向上を図るため、2024年6月24日開催予定の当社第24回定時株主総会にてその選任を付議する予定でおりますが、現時点では未定であります。

なお、社外取締役は2名以上の選任を付議する予定であります。